

市の **A** & 議員の **Q**  
**総括・委員会質疑**  
 身近な話題を Pick up!



**移住・就業支援金**

● 東京圏から上越市に移住し、市内の中小企業等に就業または起業される方を対象に、支援金を支給いたします。今後の申請見込みにあわせ、所要額を増額する補正予算が提案されました。

**Q** 申請見込み件数の増加要因は何か。

**A** 国による制度拡充や市独自の加算により、広く認知された。

● 産業政策課／令和5年度に、国の子育て加算制度が18歳未満の子1人あたり100万円までに拡充された。さらに、住まいや仕事に関する市独自の支援が加わった。これらの制度が浸透し、申請者が年々増えているためと認識している。

**保育園の適正配置等に  
係る計画（第4期）案**

上越市第7次総合計画などの主要計画と整合を図るほか、保育園の適正配置等に向けた取り組みを進めるため、第4期計画の策定方針や具体的な取組内容などについて説明がありました。

**Q** これまでの公立保育園の民間移管をどう評価しているか。

**A** 保護者や地域から一定の理解を得られている。

● 幼児保育課／保育サービスの向上などについて、保護者や地域から一定の理解を得られていると認識している。

【第4期計画における「統合・再編」の対象園】  
 公立11園を3つの枠組みに整理して、統合・再編に向けた具体的な取り組みを推進する

区名	和地区	三郷区	津有区	高土区	柿崎区
保育園名	大和 和田	三郷	戸野目 上雲寺	高土 諏訪	柿崎第一 柿崎第二 上下浜 下黒川

**除雪機械購入費の  
債務負担行為の設定**

債務負担行為とは、将来の支出について予算の限度額を設定するものです。この設定により、事業者選定の事務手続きを早期に着手できるようにいたします。



**Q** 除雪機械の購入に債務負担行為を設定した理由は。

**A** 早期入札、発注により受注機会の確保が図られる。

● 雪対策室／年度当初に除雪ドーザーの入札を行った際、納期が間に合わないという理由で多くの辞退者が出た。メーカーによると、現在海外からの備品が順調に入ってきており、納期は8か月程度になると聞いている。債務負担行為の設定により、納期に余裕を持たせることができ、受注機会の確保が図られると考えている。

**国に対し「刑事訴訟法の再審規定（再審法）」の改正を求める意見書」の提出を求める請願書**

請願事項の「再審における検察手持ち証拠の全面開示、再審開始決定に対する検察の不服申立（上訴）の禁止、公正な再審手続きの整備のために、国に意見書を提出」について、審査を行いました。

**賛成** 現行の再審制度ではえん罪被害者の速やかな救済が妨げられている。

**反対** 地方議会において審議すべき範囲を超えている。

● 賛成議員／現在の再審請求審における審理の在り方は裁判所の裁量に委ねられ、証拠開示の基準や手続きが明確ではなくいわゆる「再審格差」が生じている。また、再審開始決定となった場合でも、検察官の不服申し立てによりえん罪被害者を救う手立てがなくなってしまうケースもあることから、この請願趣旨に賛同する。

● 反対議員／えん罪を生まないための法律は整備されていると理解している。司法に関わる重要な課題であり、専門的な知見を持たない地方議会において審議すべき範囲を超えているため、賛同できない。



**農業経営継続支援事業**

今夏の少雨と高温の影響により農業収入が減少し厳しい経営状況に直面している農業者等に対して、生産意欲が保持できるように、高騰する生産資材の購入に係る経費の一部を支援する補正予算が提案されました。令和4年の生産資材費の18%相当額（上限20万円）を給付するものです。

**Q** この支援内容で十分と考えているか。

**A** 営農継続に向けトータル的に支援していく。

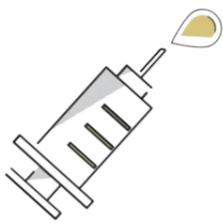
● 農政課／今回の支援策は、特に被害が大きい中山間地域の小規模農業者に手厚くなっている。平野部の大規模農業者については、国の補助金の活用や、県の研究会による栽培技術の情報提供などを通して、営農継続に向け、トータル的に支援していく。



干ばつ被害の様子

**予防接種による健康被害**

一般的にワクチン接種では、一時的な発熱や接種部位の腫れ・痛みなどの比較的良好な経過を辿る副反応以外にも、健康被害（病気や障害が残ること）が生じる場合があることから、予防接種健康被害救済制度が設けられています。この制度に基づき、予防接種健康被害認定者への給付に係る費用を増額する補正予算が提案されました。



**Q** 新型コロナウイルスワクチン接種による健康被害の件数は。

**A** 市への相談が25件、国への申請が16件である。

● 健康づくり推進課／健康被害が接種を受けたことによるものであると国が認定したときは治療にかかる医療費が支給され、一定の障害が残った場合は障害年金も支給される。

**第2次上越市総合公共交通計画**

市民が利用しやすく、かつ、将来にわたって持続可能な公共交通ネットワークの構築に向けて策定された計画の目標達成状況や、令和6年度以降の取組内容について説明がありました。

**Q** バス利用者の思いを確認することが大事では。

**A** 沿線地域の住民と協議をしながら進めている。

● 議員／バス路線の評価に当たっては、数値だけで評価するのではなく、利用者の思いを確認することが大事だと考えるがどうか。

● 交通政策課／利用者数を基に第一段階の評価を行っているが、見直しを行う前にはその数字をバックデータとして、沿線地域の住民と協議しながら進めている。



**公民館分館の供用廃止**

吉川地区公民館の3つの分館について、利用実態や施設の老朽化の状況を踏まえて、それぞれ供用を廃止する条例の一部改正案が提出されました。

**Q** 地域協議会からの附帯意見にどのように対応するのか。

**A** 今後地域に入って皆さんと協議していく。

● 議員／吉川区地域協議会からの答申では施設廃止は止むを得ないとしているが、廃止後の建物や敷地の適切な管理と、施設貸し付けや譲渡などの具体的な方策を事前提示することを求める意見が付されているが、どのように対応していくのか。

● 社会教育課／地域の会館を借りて事業を行うなど、地域に向かい公民館事業を実施することを検討している。また、貸し付けや譲渡について、早めに地域住民と協議していきたい。

